

# 平成25年度事業計画案

## 定款の定める事業名

- 1 医療従事者、政策決定者や一般市民に対して、情報提供や研修を通じて結核に関する啓発を推進する事業
- 2 結核対策活動を促進するために、会員や諸団体間での会議、事業等による交流を促進する事業
- 3 政府省庁間、NGO、職能団体や民間企業間の協力下で、日本の国内及び国際結核対策への参加の協力や調整をする事業
- 4 国際的な結核対策活動への日本の貢献を高める適切な政策や優先事項を提言する事業
- 5 上記の国際的貢献を推進するための国内の拠点の強化や人材育成を推進する事業
- 6 その他、前各号に附帯する事業

定款	事業名		事業計画案	事業費(円)	
				2013	2012
1	啓発	一般国民への啓発	・ タイムリーなプレスリリース（厚労省記者会）の実施		
			・ 啓発グッズ（ストップ結核バッジ、Tシャツ、帽子等）の作成		
			・ ホームページによるコミュニケーション		
		専門家への啓発	・ 国内関連学会、会合、イベント等における普及啓発活動・開催支援		
			・ 国内ハイリスク地域・グループへの結核対策支援（高齢者、リウマチ、糖尿など）		
			・ STBJの活動内容の論文投稿（和文、英文）		
			<b>2,000,000</b>	2,000,000	
2	交流	各国版STBへの支援 パートナーとの連携強化	・ 団体会員とのワークショップ、シンポジウムを開催する。		
			・ 個人会員との結びつきの強化		
			・ STBJ事業を支援する団体会員、個人会員の獲得と適正な情報管理		
			<b>1,700,000</b>	1,700,000	
3	協力・調整	国内外結核対策への協力・調整	・ 途上国における日本の結核対策プロジェクトの案件形成促進		
			・ インドネシア影絵による啓発活動視察（外務省100万+STBJ100万）		
			<b>2,000,000</b>	2,000,000	
4	提言	結核対策提言活動	・ 海外関連学会、会合への参加		
			・ 日本国内の結核普及啓発成功モデル提唱事業の推進		
			・ ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟との連携による、 国・自治体への結核対策推進に関する働きかけ（国内外結核対策予算、など）		
			・ ポストMDGsに向けた動き、国際保健政策に対応した活動		
			<b>2,400,000</b>	2,500,000	
5	拠点強化・人材育成	国際貢献のための 拠点強化・人材育成	・ 途上国の結核対策プロジェクトに従事する日本人医療協力要員の養成支援		
			・ ストップ結核アクション研修の途上国研修生（結核担当官）の能力強化支援		
			・ 患者さん証言活動の支援（結核患者交流など）		
			<b>2,050,000</b>	1,750,000	
6	その他		・ 法人としての基盤整理（寄付金増加プロジェクト）		
				<b>100,000</b>	300,000
	管理費				
				3,000,000	3,000,000
			<b>合計</b>	<b>13,250,000</b>	<b>13,250,000</b>

- 特別会計（H21年度より「耐性結核新薬開発基金」のための特別会計を設置）
- 3 日本の民間企業が開発中の抗結核薬の早期実用化に向けた環境づくりの支援（耐性結核新薬開発基金）

**19,350,000**

糖尿

STB関西支援  
国際保健医療学会

インドネシア影絵

議連ツアー？

JICA協力隊100人

アジア患者ネットワーク